**学校の組織マネジメントの基本**

**《全体と部署，部署と部署のバランスを取り，組織全体を一枚ものに「見える化」する》**

**《学校のチーム性の高まりには，業務単位の部署・教科のチーム性の高まりが重要》**

**《主任層が全体と部署の意義を理解し，部署のリーダーとしてシステムを担う》**

**《システム（仕組み）が顕在化され，意義が共有されている》**

**《業務の推進・調整をシステム（仕組み）として，ペーパーで行える》**

〔Ⅰ〕　**学校の組織体制を整えて，**

**▽　組織の整合性（校務運営規程）　⇒　組織図**

**▽　部署の業務内容の整合性　⇒　一覧表　⇒　業務内容と配置人数の整合性**

**▽　分掌・業務分担配置方針　⇒　配置ルールの「文字化」（人配の適材適所）**

〔Ⅱ〕　**主任層を中軸として，**

**▽　主任等の役割が明確になっていて，共通認識されている**

**▽　主任層のモチベーションが，全体のモチベーションの目安になっている**

**▽　教職員の人材育成方針・計画が，共有されている**

〔Ⅲ〕　**システムとして機能する。**

**▽　学校経営方針・計画が明確で，策定・具現化に参画感・共有感がある**

**⇒　目標管理・業績評価が，日常業務と連関し合っている**

**▽　業務進捗管理表・部署の経営計画・全体の情報共有等が位置付いている**

**⇒　教育活動・業務等が，計画的に行われている**

**▽　PDCAサイクルが，全体・部署等において，理解され位置付けられている**

**⇒　特に，〔評価・検証・改善〕が機能している**

**▽　意思決定・調整・相互確認等が，〔簡易なペーパー〕で行われている**

**⇒　簡易起案・引き継ぎ書・企画書・行事実施要項等が機能している**